

## ◎V6からV8へのデータ移行手順

V6からV8へデータを移行する手順をまとめておきます。

前提条件として、V6のデータの読み書きを行うためには、そのパソコンにV6のデータを管理するためのデータベースエンジンであるBDE (Borland Database Engine) がインストールされていることが必要です。BDEは、カンタン金銭出納帳V6をインストールすると同時にインストールされます。従って、V8へのデータ移行もV6がインストールされているパソコンで行なうようにすれば、新たにBDEをパソコンにインストールする必要がありません。

もし、新規のパソコンでデータ移行を行ないたい場合は、

- ①カンタン金銭出納帳V6をインストールする。
- ②既存のバックアップしたデータをV6で読み込む。
- ③カンタン金銭出納帳V8をインストールする。
- ④データ移行プログラムを実行する。

という手順になります。V6がインストールされている旧パソコンを使う場合は、③以降の手順を実行します。

以下、旧パソコンにV8をインストールし、V6のデータをV8に移行後、新パソコンで移行したデータをV8で利用する手順を説明します。

### ■カンタン金銭出納帳V8をインストールする

ダウンロードしたKinsenV801.zipを解凍して出てきたKinsenV8inst.exeを実行します。これを実行すると、実行したユーザーのドキュメントフォルダーにデータ数がゼロのV8用データが保存されます。

例えばユーザー名がUser1であるときは、以下のフォルダーになります。

C:\¥Users¥User1¥Documents¥KINSENV8¥TABLE

エクスプローラーでは、カナまじりで以下のように表示されますが、指示されているフォルダーは同じものです。

C:>ユーザー>User1>ドキュメント>KINSENV8>TABLE

このフォルダー内のV8用データにV6で作成したデータを「データの移行(V6からV8)」プログラムを実行して読み込みます。

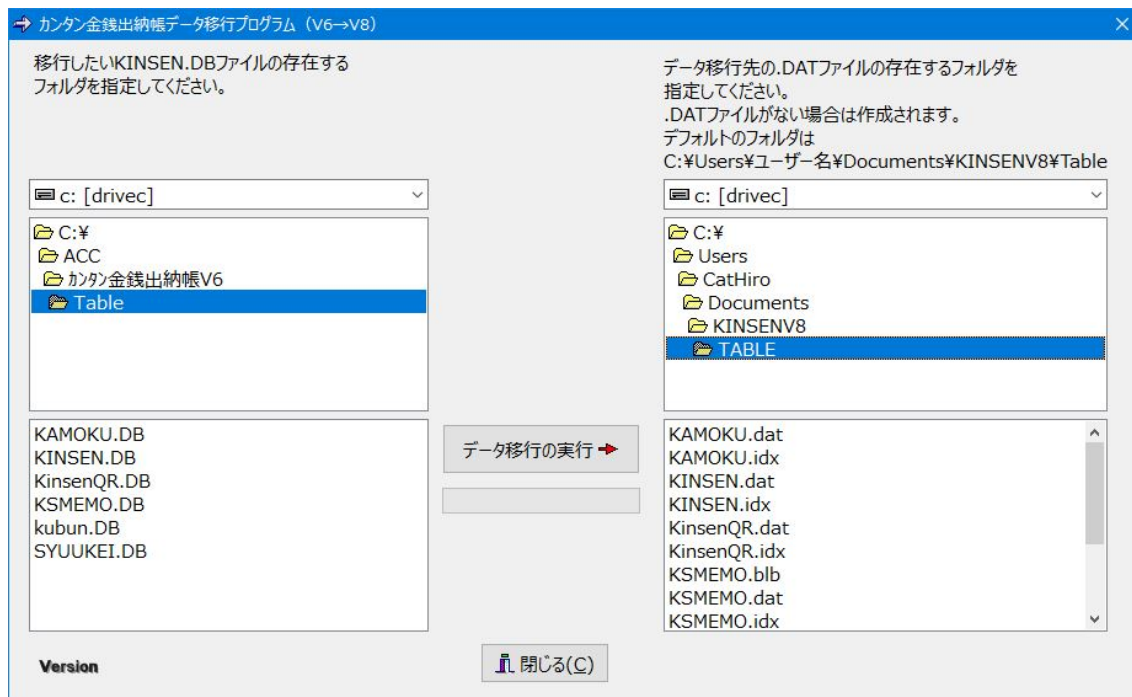
### ■「データの移行(V6からV8)」プログラムを実行する

V6用データの保存先を変更していない場合、次の図の左側に表示されているフォルダーにV6用データが保存されています。図のようにフォルダーを選択してください。「C:\¥ACC¥カンタン金銭出納帳V6¥Table」フォルダーが既定の保存先です。

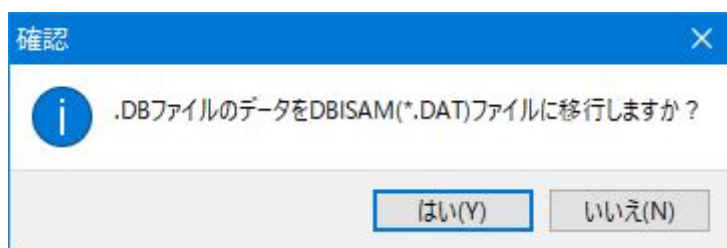
右側に表示されているフォルダーには前述したV8用データが保存されていま

す。お使いのユーザー名によってフォルダー名が異なりますので、ご自分のフォルダーを選択してください。

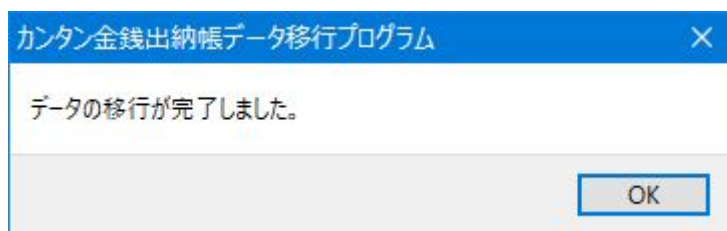
図のようにデータの一覧が表示されれば正しいフォルダーを選択していることとなります。



「データ移行の実行→」ボタンをクリックしてください。次の確認ダイアログボックスが表示されます。「はい」ボタンをクリックします。



データの移行が完了すると、次の確認ダイアログボックスが表示されます。



「OK」ボタンをクリック後、「データの移行」プログラムを終了してください。

カンタン金銭出納帳V8を実行すると、移行されたデータが表示されます。

#### ■新パソコンへデータを移行する

この作業はUSBメモリやLAN経由など、お好きな方法で行ってください。

旧パソコンの

C:\¥Users¥User1¥Documents¥KINSENV8¥TABLE

内のファイルを、新パソコンの

C:\¥Users¥User1¥Documents¥KINSENV8¥TABLE

フォルダーにコピーすれば完了です。